

第2回 埼玉県高等学校軽音楽ルーキーズフェス 実施要項

1. 目的：

- ①埼玉県高等学校における軽音楽系部活動に所属する生徒に発表の場を与えるとともに、学校間交流を促進する。
- ②コンテストという形式ではなく、他校の演奏に加え、講師からの指導講評やゲスト演奏を通して、音楽の奥深さ・楽しさを体験する

2. 主催：埼玉県高等学校軽音楽連盟

3. 日程及び会場：

期 日	行 事	会 場 他
1/25(水)	参加申込関係書類 大会参加費振り込み	県立川口工業高校 黒川治義 宛 ※当日消印有効
2/12(日)	ルーキーズフェス	東：埼玉県立三郷北高等学校 西：埼玉県立川越南高等学校 南：国際学院高等学校 東南：埼玉県立川口工業高等学校

4. 大会出場資格：

- (1) 埼玉県高等学校内の軽音楽系部活動（同好会、愛好会等も含む）に所属する者で、原則高校1年生の参加とする。一人での参加も可。
※人数不足等で1年生のみでバンドが組めないなどのやむを得ない理由がある場合、上級生との混成バンドでの参加も認める。
- (2) グループ(バンド)内のすべてのメンバーが同一高校、同一部活動内に所属していること。同じ高校内で複数の軽音楽系部活動がある場合に加え、同一キャンパス内の全日制、定時制、通信制に属する部活は、各々別団体と扱い、同時出場が可能である。ただし、双方の部活生徒が一緒に同じバンドを組むことはできない。
- (3) 高校入学後1年以内の生徒であること。
- (4) 集合から解散まで、出場バンドメンバー全員が出席すること。また、1団体につき1人以上顧問教員(同一校の教員であれば代理可)が必ず引率すること。

5. 参加規程及び注意事項

- (1) 1 団体 3 バンドまでとする。曲についてはコピー曲、オリジナル曲は問わない。なお、同一人物の複数バンドへの掛け持ちは禁止とする。(オリジナル曲での出場を期待する。)
- (2) 1 バンドにつき 1 曲の演奏とする。オリジナル曲の場合、歌詞カード&コンセプト記入用紙に歌詞も記入する。コピー曲も含めて内容が高校生として不適切と思われる場合、出場を認めないことがあるので、顧問が内容をよく吟味すること。
- (3) シーケンサー等を使用しての打ち込み演奏は禁止とする。
- (4) 演奏時間は、1 バンド 5 分以内とする。演奏時間とは、司会者が「どうぞ」と声をかけてから、演奏が完全に終了し「ありがとうございました」と結ぶまでの時間とする。
- (5) ステージに上がるのは生徒のみとする。顧問やコーチ等がステージに上がることはできない。
- (6) エントリー用紙提出以降の曲目の変更、メンバーの追加は認めない。止むを得ない場合のメンバー変更(交代・減員)は認めるが、規定の期日までに事務局へ申し出ること。
[平成 29 年 2 月 8 日(水) 午前 10:00 まで]
なお曲目の変更およびメンバーの追加があった場合、または上記の期日を超えてメンバー変更があった場合には演奏は可能であるが受賞対象外となる。
- (7) 会場までの行き帰り、会場内での服装は、各参加団体所属校の服装規定に準ずる。また、ステージ上での衣装着用は認めない。なお、予選会場校の服装規定等により各参加団体に整容面での配慮を要請することがある。
- (8) 応援、見学の生徒も含めて、高校生としてふさわしくない行為があった場合、その学校のバンドを失格とすることがある。また、該当する団体の次大会以降の出場を停止することがある。
- (9) 演奏生徒および顧問が欠席、遅刻、早退した場合、演奏は可能だが、受賞対象にならない。
- (10) ライブの会場の振り分けは、地域性その他を考慮してコンテスト運営委員が決定する。(1 校複数の場合同一会場に調整する。)
- (11) 天候不良や災害によって大会が中止になることがある。

6. 参加申込み手続き

(1) 参加費の納入：

連盟加盟校は 1 バンドにつき 1,000 円、非加盟校は 2,000 円を下記の郵便口座に納入する。その際、通信欄に学校名と部活名を記載すること。

郵便振替口座 口座番号 00180-8-441500 加入者名 埼玉県高等学校軽音楽連盟

(2) 必要書類：

- ア. エントリー用紙①(第 2 回埼玉県高等学校軽音楽ルーキーズフェス参加申込書)
- イ. エントリー用紙②(歌詞カード&コンセプト用紙) ※歌詞は枠内に収めること
- ウ. エントリー用紙③(連盟加盟団体は 1 バンドにつき 1000 円、非加盟団体は 1 バンド 2000 円を振り込んだ納入証明・領収書の原本またはコピーを添付する)

(3) 提出期限： 平成 29 年 1 月 25 日(水) 当日消印有効

(4) 提出先：

(郵送にて) 埼玉県立川口工業高等学校 黒川 治義
〒333-0846 埼玉県川口市南前川 1-10-1

7. ルーキーズフェス当日

期日 平成 29 年 2 月 12 日（日）9:30～17:00

場所 東：埼玉県立三郷北高等学校／西：埼玉県立川越南高等学校／南：国際学院高等学校／
東南：埼玉県立川口工業高等学校

※本番時間は入れ替えこみで1校あたり10分程度を予定。

※事前のリハーサルはなし。当日演奏前に簡単な音出しをしてバランスチェックをする。

※出場バンド数の増加により、解散時刻が予定より遅れることがありうる。

- ①出演バンド相互投票を行う。なお、投票方法は当日説明する。
- ②各バンドの演奏終了後ステージ転換中、ゲスト（音楽の専門家）からの指導・講評がある。
- ③指導講評講師によるゲスト演奏を予定している。
- ④相互評価の上位入賞者から最優秀賞1バンド、優秀賞1バンド、奨励賞3バンドを選考する。
- ⑤全バンド演奏終了後投票集計中、コメントシートの交換をする。また出演者同士の交流の場とする。
- ⑥会場の規模の関係上、見学不可。ただし、埼玉県内高等学校軽音楽系部活動顧問は可とする。

※その他、集合時間、応援者入場の可否、当日の出演者の動きや会場使用方法などについては、プログラムが決まり次第、後日該当校に会場別要項が送られる。会場ごとの指示に従うこと。

8. その他

- (1) 引率顧問教員には、下記※のような①受付・②ステージ対応・③生徒誘導・④司会など、大会運営に参画してもらう。
※①受付 → 演奏生徒、応援生徒・顧問の受付・資料配布・注意事項の説明
②ステージ転換対応 → ステージの転換をスムーズに行うため、演奏生徒のセッティングを補佐する。
③生徒誘導 → チューニング室や舞台横への生徒誘導
④司会 → 大会当日における司会進行
⑤警備・誘導 → 会場内の鍵管理
- (2) 大会参加校生徒に大会運営について協力を要請することがある。
- (3) 本連盟によるホームページや冊子に個人が特定されない形で写真の掲載を承諾すること。（参加申込書を提出した時点で承諾したものとみなす。）
- (4) 追加連絡がある場合、連盟 HP <http://music.geocities.jp/keionsaitama/> に随時あげていくので確認すること。また、末尾の事務局だけでなく、問い合わせ先に連盟のメールアドレス keionsaitama@yahoo.co.jp も活用できる。
- (5) 連盟役員が大会記録用にビデオ撮影をする。個人が撮影する場合、撮影を受ける高校顧問の許可を得ること。ただし、画像・映像の管理には十分に気をつけること。電源は各々用意する。

9. 大会に持参しなければならないもの（運営側に準備がないもの）

- ・スネアドラム（ドラマー）
- ・シールドケーブル（5m以上のものを推奨）※10. 細則「機材についての注意」参照
- ・コメントシート（後日顧問にデータを送信するので印刷して持参）
- ・キーボード（ステージピアノは連盟で用意あり）
- ・ギター・ベース等の個人の楽器
- ・上履き
- ・昼食
- ・筆記用具

10. 細則

◎ 審査・評価について

以下の場合には受賞対象外（演奏は可能）

(1) 期限を超えてのメンバー変更

※エントリーシート提出後のメンバー変更可能期間は以下の通り

平成 29 年 1 月

日	月	火	水	木	金	土
1/22	23	24	25 エントリーシート 提出期限 	26	27	28
29	30	31	2/1	2	3	4
5	6	7	8（午前 10 時まで） メンバー変更期限 	9	10	11
12 ルーキーズ フェス	13	14	15	16	17	18

止むを得ずメンバー変更の場合は期限までに事務局へ申し出ること。

(2) エントリーシート提出後のメンバーの追加、または曲目変更

※メンバーの減員については「メンバー変更」と見なすので上記の(1)を参考にすること

(3) 当日バンドメンバーが受付時間に遅刻、または欠席（体調不良等の理由も受賞対象外となる）

※ただし公共交通機関の大幅な遅延などの場合はこの限りではない

(4) 引率顧問が予選ライブ当日の受付時間に遅刻、または欠席

※引率顧問については同一校の教員であれば代理可

(5) 演奏時間が 5 分を超える

※演奏時間とは、司会者が「どうぞ」と声をかけてから、演奏を終了し、演奏者が「ありがとうございました」と結ぶまでの時間とする。

(6) ステージに顧問やコーチ等が上がる。

◎ 演奏順について

・演奏順についてはコンテスト運営委員によるくじ引きで決定する。

◎機材についての注意

- ・ギターアンプ、ベースアンプなどのアンプ類は、電圧がかかったままシールドを抜き差しするなど音を出す手順を間違えると、スピーカーにスイッチングノイズ(ボンッ!というような音)が送られて、機材を傷めてしまうことがある。必ず、以下の手順で操作すること。

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none">① シールドをつなぐ等、セッティングを終わらせてから、電源のスイッチを入れる準備をする。② スwitchを入れる前に、ボリュームがゼロであることを確認する。③ その際、複数のスイッチがある場合は、スピーカーから遠い機材を先にして電源を付ける。④ ボリュームをあげて、音量を調整する。 |
|--|

消すときの手順はこの逆になる。

- ・マイクを振り回したり息を強く吹きかけたり叩いたりしないこと。また、網の部分の握ったり、口に斜めに向けたりとすると、きちんと音が拾えなくなる。マイクをモニタースピーカーに向けるのは厳禁である。なぜなら、ハウリング(キーンという音)を起こす恐れがある。
- ・ドラムのセッティング(タムの位置やシンバルの高さ・角度など)を変えるときは、必ずネジを緩めてから動かすこと。無理に動かしてしまうと、ネジが利かなくなり位置が固定できなくなる。
- ・「スネア」は各校で持参すること。ドラムを思い切り力任せに叩く生徒を時々見かけるが、決していい音は出ない。ヘッド(打面)を傷めてしまうだけである。また、シンバルが割れないよう大切に扱うこと。
- ・ボリュームを上げたままでジャックを抜き差ししたり接触不良のシールドを使用したりしたときに出る『ガリガリ』という音は、出力が極端に大きい場合に、音響のシステム全てを壊す恐れがある。ボリュームを下げることを忘れないこと。また、ギターやベースからジャックが抜ける事故を防止するため、シールドをストラップに通すこと。マイクを落としたときなどに発生する音も、同様の事故につながるがあるので十分注意すること。
- ・持参する機材(ギター、ベース、キーボード、シールド等)は、前日までに接触不良等がないか、必ずチェックしておくこと。ステージが広く、シールドが短いことで宙に浮く状態は大変危険なので、**5 m以上の長いものを必ず用意する**。また、エフェクターの電池は新品のものに交換しておく。スティックは複数本用意しておく。なお、ステージに持参した全てのものに必ず記名をすること。
- ・アコースティックギターを使用する場合、ピックアップがついている場合は基本的にギターアンプに入力する。ピックアップがない場合、マイクで音を拾うこともできるが、音量に限界があり、バンドでの演奏の場合音が聴こえないなどの問題が起こることがある。(ピックアップの準備を勧める)
- ・キーボードは連盟で用意しない(スタンドのみ準備あり)ので、各自持ち込み(ACアダプタ・シールドも持ち込み)となる。必要に応じてサスティンペダルまで用意すること。原則として出力はフォンとする。なお、ステージピアノは連盟で用意する。

問い合わせ先

埼玉県高等学校軽音楽連盟 (連盟 HP <http://music.geocities.jp/keionsaitama/>)

事務局長 黒川 治義

〒333-0846 埼玉県川口市南前川 1-10-1 埼玉県立川口工業高等学校

TEL. 048-251-3081 FAX. 048-250-1252

e-mail kurokawa.haruyoshi.81@spec.ed.jp